

米軍ヘリコプター事故に関する要請書

東京の都心である港区の市街地に米軍基地(赤坂プレスセンター)が設置されています。このため、港区民とりわけ近隣住民は、ヘリポート基地の使用による騒音に悩まされ、事故発生の不安を常に抱えています。

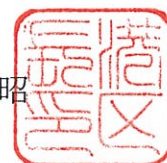
港区と港区議会は、これまでも旧防衛施設庁をはじめ関係機関に当該ヘリポート基地の早期撤去を要望してきました。

こうした中、今月15日、ハワイ・オアフ島カエナ岬沖での米陸軍所属のヘリコプター(UH-60ブラックホーク)が墜落するという事故が発生しました。人命に関わる惨事につながるこのような事故の発生は、日本から離れた海上で起こった事故ではありますが、事故機と同型のヘリコプターが飛来する米軍基地が存在する港区民にも大きな衝撃と不安を与えています。

港区と港区議会は、区民の安全で安心な生活を守るため、ヘリポート基地の早期撤去を目指すものですが、防衛省におかれましては、直ちに米国に対し、今回の事故原因の究明と再発防止を求めるように要請いたします。

平成29年8月25日

港 区 長 武 井 雅 昭



港区議会議長 池 田 こうじ



防衛大臣 小野寺 五典 様